



札幌国際芸術祭記録集「SIAF2020インデックス<sup>プラス</sup>」  
Sapporo International Art Festival "SIAF2020 INDEX+"

**SIAF2020**  
**INDEX+**

## 目次

### Contents

2	SIAF2020 特別編と SIAF2020インデックス <sup>プラス</sup> について About the SIAF2020 Plans and Ideas and SIAF2020 Index +
3	SIAF TV
4	アーティストインタビュー（2020年12月19日-2021年1月22日） SIAF2020 Artist Interviews (Dec 19, 2020–Jan 22, 2021)
10	スタジオ配信（2021年2月5日-14日） Studio Edition (Feb 5–Feb 14, 2021)
21	展示「SIAF2020ドキュメント」 “SIAF2020 Document” Showcase

## SIAF2020 特別編と SIAF2020インデックス<sup>プラス</sup>について

札幌国際芸術祭 (Sapporo International Art Festival 略称SIAF<sup>セイファフ</sup>) は、2014年、2017年と開催を重ねて、2020年は初めての冬開催を目指し、準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止となりました。その後、進行していた企画の全容をできる限り伝えるためのプログラム「SIAF2020特別編～開催中止となったSIAF2020を今できる限りの方法で公開します～」を2020年12月19日～2021年2月14日に開催し、下記4つのプログラムを展開しました。

1. SIAF TV
2. 特設ウェブサイト「SIAF2020マトリクス」
3. 展示「SIAF2020ドキュメント」
4. アートメディエーションプログラム

2021年3月には企画の全容を伝える記録集「SIAF2020インデックス」を書籍として出版し、現在はオンラインでも公開しています。

「SIAF2020インデックス」では、参加アーティストのインタビューをベースとした作品紹介を軸に、新型コロナウイルス感染症の影響下における中止までの経緯や企画チームによるテキストなども掲載しています。加えて、上記4つのプログラムのうち、「2. SIAF2020マトリクス」、「4. アートメディエーションプログラム」の詳細も掲載しました。

追加で制作することになったこの“プラス”では、編集スケジュールの関係で、「SIAF2020インデックス」に掲載できなかった、「1. SIAF TV」および「3. SIAF2020ドキュメント」を紹介します。

## About the SIAF2020 Plans and Ideas and SIAF2020 Index +

The Sapporo International Art Festival (SIAF), previously held in 2014 and 2017, was scheduled to take place in winter for the first time in 2020 but was cancelled due to the impact of the COVID-19 pandemic. Subsequently, the program “SIAF2020 Plans and Ideas – We Will Bring the Cancelled Exhibition To You By Any Means Possible” was held from December 19, 2020 to February 14, 2021 and consisted of the following four programs:

1. SIAF TV
2. Special Website “SIAF2020 Matrix”
3. “SIAF2020 Document” Showcase
4. Art Mediation Program

Then, in March 2021, we published “SIAF2020 Index”, a documentary book that describes the full story of the project. In addition to publication as a book, it is now also available online.

“SIAF2020 Index” is based on interviews with participating artists, and also includes texts from the Planning Team and the timeline of the process leading to the cancellation of the festival due to the effects of the COVID-19 pandemic. In addition, of the abovementioned four programs, details from both the SIAF2020 Matrix and the Art Mediation Program are presented.

Details of SIAF TV and “SIAF2020 Document” Showcase, which could not be included in the original “SIAF2020 Index” due to the editing schedule, are documented in this supplement.



札幌国際芸術祭2020は、開催まで一年を切った2020年2月7日に記者発表を実施し、参加アーティストなどを公表していました。その後急速に新型コロナウイルス感染症が拡大したことで、延期や中止を含めた開催方法の検討に入ることとなります。[詳細「SIAF2020インデックス」P.14-] 先の見えない状況の中、懸命にリサーチや検討を重ねるSIAF内部の様子を少しでも発信しようと始めたのが、「YouTube SIAF2020ディレクターズニュース」でした。[詳細「SIAF2020インデックス」P.18] 5月1日からスタートしたこのプログラムでは、コロナ禍における世界の芸術祭の変化を伝えるトピックを皮切りに、アイヌ語講座、ディレクターによるおすすめ書籍を配信。そして2020年7月22日には、SIAF2020中止決定を伝える配信を行いました。このプログラムで実践したYouTubeの活用やオンライン配信のノウハウを生かしてSIAF2020特別編でプログラム化したのが、SIAF TVです。TVと銘打っていても、実際はオンラインでの動画配信でしたが、TVという名称から少しでも多くの人が親しみを持って興味関心を寄せてくれることを願いながら、アーティストインタビュー44本、10日連続のスタジオからの配信プログラムなど、怒涛のプログラムを展開しました。

SIAF2020 held a press conference on February 7, 2020, less than a year before the festival's starting date. Subsequently, as COVID-19 gradually spread, the festival's viability began to be examined, considering the possibility of postponement or cancellation. [Details "SIAF2020 Index" P.20-] In the midst of this uncertainty, we commenced the YouTube video series "News from the Directors" [Details "SIAF2020 Index" P.24] in an attempt to communicate the status of the situation within the organization as clearly as possible. This video series first broadcast on May 1, 2020 with a topic discussing the changes in art festivals worldwide due to the pandemic, followed by a lecture on the Ainu language and directors' book recommendations. Then on July 22, we announced the decision to cancel SIAF2020.

SIAF TV is a project that takes advantage of online distribution via YouTube, which we successfully tested with the "News from the Directors" series. Even though it is called "TV", it is actually an online video program, but we hope that the name "TV" will give it more familiarity and make it interesting to as many people as possible with 44 interviews with artists and other programs delivered from the studio.

## アーティストインタビュー

2020年12月19日 - 2021年1月22日

SIAF2020に出展予定だったアーティストが、展示を予定していた作品、コロナ禍が表現活動に与えた影響や札幌の印象についてなどの質問に答える全44本の動画シリーズ。SIAF2020特別編の幕開けと共にYouTubeで順次公開しました。「SIAF2020インデックス」に収められているアーティストページは、このインタビュー内容をもとに編集したものです。

現在でも、SIAF YouTube チャンネルでアーカイブを公開中です。

## SIAF2020 Artist Interviews

December 19, 2020 - January 22, 2021

A series of 44 videos featuring interviews with the SIAF2020 participating artists, answering questions about their proposed works, the impact of the COVID-19 pandemic on their art practice and their impressions of Sapporo. The videos were released sequentially on YouTube with the opening of the SIAF2020 Plans and Ideas. The artist pages in the "SIAF2020 Index" were edited based on these interviews.

All archived videos are available on the SIAF YouTube channel.

### 公開日

Release Dates

YouTube  
SIAF2020 アーティストインタビュー  
Artist Interviews



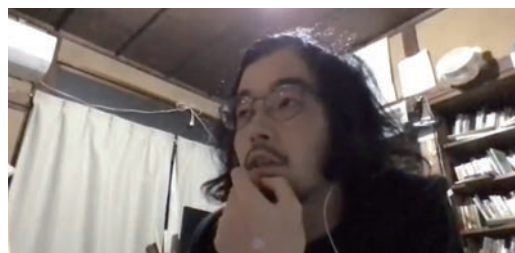
2020  
12.19

Dec. 19



エドワード・イナトビッチ (Senster) +  
AGH 科学技術大学 (Re:Senster)

Edward Ihnatowicz (Senster) + AGH University of  
Science and Technology (Re:Senster)



村上 慧  
Satoshi Murakami



川村則子  
Noriko Kawamura

12.21

Dec. 21



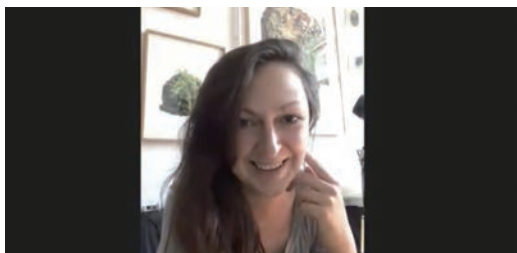
コッド・アクト  
Cod.Act



吉田真也  
Shinya Yoshida

12.22

Dec. 22



ディアナ・レロネク  
Diana Lelonek



増山士郎 featuring ジュリー・フィアラ  
Shiro Masuyama featuring Julie Fiala

12.23

Dec. 23



プシェミスワフ・ヤシヤルスキ  
Przemysław Jasielski



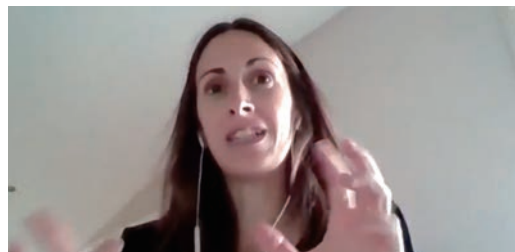
伊波リンダ  
Linda Iha

12.24

Dec. 24



井越有紀  
Yuki Ikoshi



ジョアナ・モール  
Joana Moll

12.25

Dec. 25



ジュリアン・シャリエール  
Julian Charrière



むかわ竜 (むかわ町穂別産)  
[出演者: 櫻井和彦 (むかわ町穂別博物館 館長)]  
Mukawa Dinosaur (*Kamuysaurus japonicus*) from  
Hobetsu, Mukawa town [Speaker: Kazuhiko Sakurai,  
Director of the Hobetsu Museum, Mukawa Town]



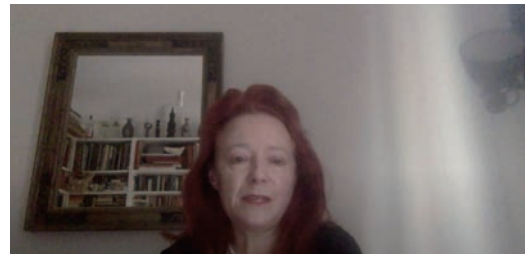
---

12.28

Dec. 28



西野 達  
Tatzu Nishi



スザンヌ・トレイスター  
Suzanne Treister

---

2021

1.4

Jan. 4



クリスタ・ソムラー + ロラン・ミニョノー  
Christa Sommerer + Laurent Mignonneau



中崎 透  
Tohru Nakazaki

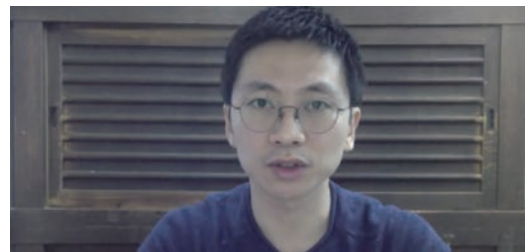
---

1.5

Jan. 5



シャルロット・アイフラー  
Charlotte Eifler



染谷 聡  
Satoshi Someya

---

1.6

Jan. 6



阿部修也  
Shuya Abe



ニコラス・ロイ + カティ・ヒッパ  
Niklas Roy + Kati Hyyppä

1.7

Jan. 7



ヒスロム

hyslom



長万部写真道場 [出演者：中村絵美 (長万部町役場)]

Oshamambe *Shashin Dojo* (Camera Club)

[Speaker: Emi Nakamura (Oshamambe Town Office)]

1.8

Jan. 8



後藤拓郎

Takuro Goto



大槌秀樹

Hideki Ozuchi

1.11

Jan. 11



池田 宏

Hiroshi Ikeda



アナ・ドミトリウ + アレックス・メイ

Anna Dumitriu + Alex May

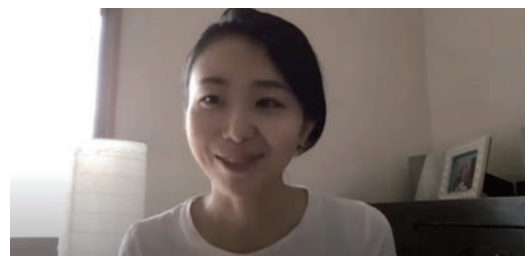
1.12

Jan. 12



上村洋一 + 小金沢健人

Yoichi Kamimura + Takehito Koganezawa



持田敦子

Atsuko Mochida



1.13

Jan. 13



ターヴィ・スイサル

Taavi Suisalu



藤戸竹喜 [出演者：黒滝 博、藤戸 茂子]

Takeki Fujito [Speakers: Hiroshi Kurotaki, Shigeko Fujito]

1.14

Jan. 14



クラウス・ポビッツァー

Klaus Pobitzer



アレクサンダー・コマロフ + マキシム・ティミンコ

Aleksander Komarov + Maxim Tyminko

1.15

Jan. 15



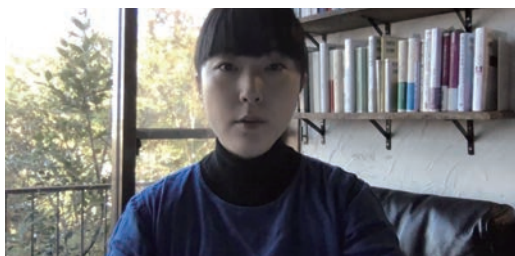
三上晴子 [出演者：馬 定延 (映像メディア学)、アグニエシュカ・クビツカ=ジエドシュツカ]

Seiko Mikami [Speakers: Jung-Yeon Ma (Film and New Media Studies), Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka]



1.18

Jan. 18



小田原のどか

Nodoka Odawara



山口情報芸術センター [YCAM]

Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]

1.19

Jan. 19



ライナー・プロハスカ  
Rainer Prohaska



キャロリン・リーブル + ニコラス・シュミットプフェーラー  
Carolyn Liebl + Nikolas Schmid-Pfähler

1.20

Jan. 20



オキ + パヴェル・ヤニツキ  
OKI + Pawel Janicki



朴 炫貞 + パヴェル・ヤニツキ  
Hyunjung Park + Pawel Janicki

1.21

Jan. 21



諏訪 敦  
Atsushi Suwa



曽根 裕  
Yutaka Sone



パヴェル・ヤニツキ  
Pawel Janicki

1.22

Jan. 22



青山 悟 + 原 良介  
Satoru Aoyama + Ryosuke Hara

# スタジオ配信

2021年2月5日-2月14日

# Studio Edition

February 5 - February 14, 2021

展示「SIAF2020ドキュメント」(P.21) 会場内に特設配信ブース「SIAF TVスタジオ」を設置(ページ下の写真)。ライブ配信ツールStreamYardを活用し、東京からメインパーソナリティを務めた田村ディレクターをはじめ、ディレクターチーム、アーティスト、スペシャルゲストが国内外からオンラインで参加し、YouTubeで生配信しました。10日間の会期中、まるで本物のテレビスタジオのように、SIAF TVスタジオは毎日賑やかに稼働しました。

During the "SIAF Document" Showcase (P. 21), we operated the SIAF TV Studio live on-site (photos on the bottom of this page), using StreamYard as a live streaming tool and broadcasting on YouTube. Director Tamura served as the main host from Tokyo, presenting a wide range of programs featuring the team of directors, artists, and special guests participating online from Japan and abroad. Throughout the 10 days, the SIAF TV Studio was buzzing with activity, just like a real TV studio.

	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	2.10	2.11	2.12	2.13	2.14
12	00 ウェルカムサイアフ! 毎日配信SIAF TV プリント: 鈴木寛司 (AIR-G/ベータナディ)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)	00 ウェルカムサイアフ! 札幌の魅力を伝えます 田村ディレクター (札幌市)
13	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
14	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
15	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
16	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
17	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
18	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
19	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー
20	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー	00 アートメディアエディション コーナー

SIAF TV スタジオから配信した全10日間のプログラム番組表



SIAF TV スタジオの様子





\* 配信のみのプログラム

\*\* SIAF YouTube チャンネルでアーカイブ公開中のプログラム

\* live broadcast only

\*\* available on the SIAF YouTube channel

## ウェルカムサイアフ\*

毎日の配信はこのオープニングプログラムでスタート。「SIAFとは?」「今日の札幌のお天気は?」などの情報や、その日の注目プログラムなどを紹介。さらに毎回バラエティに富んだ応援ゲストを迎え、SIAFとの関わりや思い出などをカジュアルに語っていただきました。

応援ゲスト:

鈴木彩可 (AIR-G' パーソナリティ)

和田彩花 (アイドル)

日比野克彦 (美術家)

上遠野 敏 (美術家)

小町谷 圭 (SIAFラボ プロジェクトディレクター)

大友良英 (音楽家・SIAF2017ゲストディレクター)

毛利悠子 (美術家)

吉川のりお (STVラジオパーソナリティ)

森本 優 (AIR-G' アナウンサー)

福津京子 (札幌人図鑑主宰)

カジタシノブ (インタークロス・クリエイティブ・センター [ICC] ディレクター)

藤岡みなみ (タレント)

佐藤直樹 (デザイナー、画家、SIAF2017バンドメンバー)



小町谷 圭 / Kei Komachiya



大友良英 / Otomo Yoshihide

## Welcome To SIAF\*

Each day's streaming opened with this program, featuring information about SIAF as well as the weather forecast and notable programs for that day. We also invited a wide variety of special guests to engage in casual conversation about their experiences and memories of SIAF.

Guests:

Ayaka Suzuki (AIR-G' radio host)

Ayaka Wada (idol)

Katsuhiko Hibino (artist)

Satoshi Katono (artist)

Kei Komachiya (SIAF Lab project director)

Otomo Yoshihide (musician / SIAF2017 Guest Director)

Yuko Mohri (artist)

Norio Yoshikawa (STV radio host)

Yu Morimoto (AIR-G' radio host)

Kyoko Fukutsu (Sapporo jin zukan director)

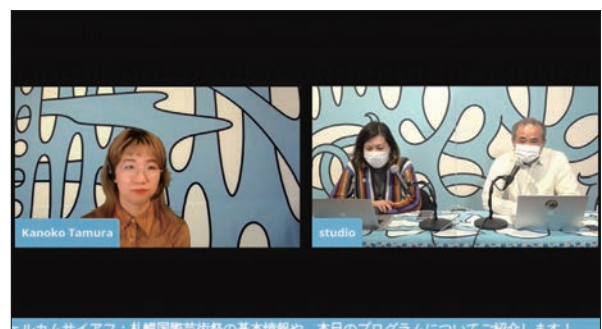
Shinobu Kajita (Inter x cross Creative Center [ICC] director)

Minami Fujioka (TV personality)

Naoki Sato (graphic designer/painter / SIAF2017 band member)



毛利悠子 / Yuko Mohri



上遠野 敏 / Satoshi Katono

## アーティストトーク\*\*

参加メンバーの活動や作品性に着目して設定されたトークテーマについて、SIAF2020参加アーティストとディレクター・キュレーターが語るプログラム。一組のアーティストがじっくりと語ったり、複数組のアーティストが意見を交わし合うなど、アーティストインタビュー (P.4-) とは違ったアーティストの側面に触れることができるトークプログラムとなりました。

## Artist Talk \*\*

In this program, SIAF2020 participating artists join directors/curators for in-depth discussions on various topics and themes, relating to the activities and artworks of the speakers. Some talks focus on single artists while others feature several artists exchanging ideas, allowing the audience to get to know aspects of the artists not covered in the content of the Artist Interview video series (P.4-).

### 01

日/英 [90分]  
EN/JP [90 min.]



#### 「ここが私の制作スタジオ」

アーティスト：プシェミスワフ・ヤシヤルスキ  
モデレーター：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシエツカ、  
田村かのこ、細川麻沙美

#### Studio Visit with Przemysław Jasielski

Artist: Przemysław Jasielski  
Moderators: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka,  
Kanoko Tamura, Asami Hosokawa



### 02

日/仏 [90分]  
FR/JP [90 min.]

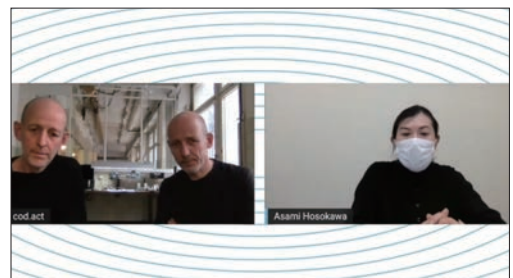


#### 「ミート・ザ・デコステール・ブラザーズ」

アーティスト：コード・アクト  
モデレーター：細川麻沙美  
通訳：平岡智成 (札幌アリアンス・フランセーズ)

#### Meet the Décosterd Brothers

Artist: Cod.Act  
Moderator: Asami Hosokawa  
Translator: Chise Hiraoka (Alliance Française de Sapporo)



### 03

日 [90分]  
JP [90 min.]



#### 「札幌で制作すること」

アーティスト：井越有紀  
モデレーター：岩崎直人、田村かのこ

#### Creating in Sapporo

Artist: Yuki Ikoshi  
Moderators: Naoto Iwasaki, Kanoko Tamura



### 04

英 [90分]  
EN [90 min.]

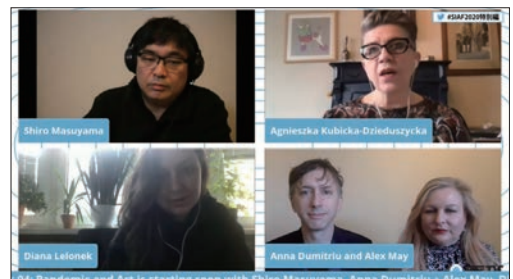


#### 「パンデミックとアート」

アーティスト：アナ・ドミトリウ+アレックス・メイ、  
ディアナ・レロネク、増山士郎  
モデレーター：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシエツカ

#### Pandemic and Art

Artists: Anna Dumitriu + Alex May, Diana Lelonek,  
Shiro Masuyama  
Moderator: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka





## 05

日 [90分]  
JP [90 min.]



## 「変容する場」

アーティスト：持田敦子、村上 慧  
モデレーター：丸田知明、宮井和美

## Transforming Place

Artists: Atsuko Mochida, Satoshi Murakami  
Moderators: Tomoaki Maruta, Kazumi Miyai



## 06

日 [90分]  
JP [90 min.]



## 「炭鉱とルーツ」

アーティスト：後藤拓朗、大槌秀樹  
モデレーター：天野太郎、上遠野 敏

## Coal Mine and Roots

Artists: Takuro Goto, Hideki Ozuchi  
Moderators: Taro Amano, Satoshi Katono



## 07

日/英 [90分]  
EN/JP [90 min.]

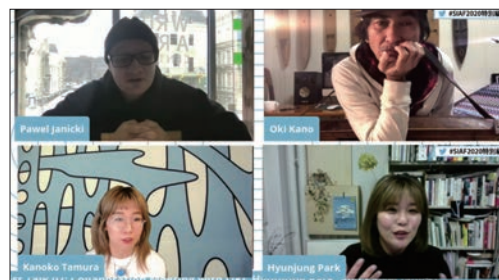


## 「コラボレーションミーティング」

アーティスト：パヴェル・ヤニツキ、オキ、朴 炫貞  
モデレーター：田村かのこ

## Collaboration Meeting

Artists: Pawel Janicki, OKI, Hyunjung Park  
Moderator: Kanoko Tamura



## 08

日 [90分]  
JP [90 min.]



## 「Play」

アーティスト：ヒスロム、中崎 透  
モデレーター：宮井和美、小田井真美

## Play

Artists: hyslom, Tohru Nakazaki  
Moderators: Kazumi Miyai, Mami Odai



## 09

日 [90分]  
JP [90 min.]



## 「アートメディエーション」

アーティスト：会田大也 (YCAM)、青山 悟、原 良介  
モデレーター：田村かのこ

## Art Mediation

Artists: Daiya Aida (YCAM), Satoru Aoyama, Ryosuke Hara  
Moderator: Kanoko Tamura



## 10

英 [90分]  
EN [90 min.]



## 「制作スタジオ見学します!」

アーティスト：ライナー・プロハスカ、ニコラス・ロイ +  
カティ・ヒッパ

モデレーター：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ、  
マグダレナ・クレイス

## Welcome to Our Studios!

Artists: Rainer Prohaska, Niklas Roy + Kati Hyypä

Moderators: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka, Magdalena Kreis



## 11

英 [90分]  
EN [90 min.]



## 「メディア／インターネット」

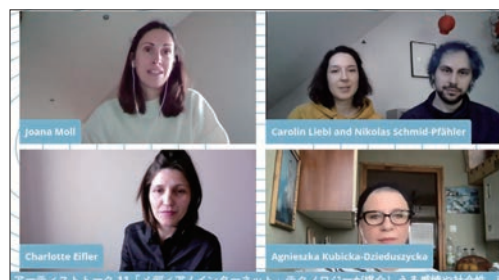
アーティスト：シャルロット・アイフラー、キャロリン・リープル +  
ニコラス・シュミットプフェラー、ジョアナ・モール

モデレーター：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ

## Media/Internet

Artists: Charlotte Eifler, Carolin Liebl + Nikolas Schmid-Pfähler,  
Joana Moll

Moderator: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka



## 12

英 [90分]  
EN [90 min.]



## 「自然現象と新しいメディア環境を繋ぐ」

アーティスト：アレクサンダー・コマロフ+マキシム・ティミンコ、  
クリスタ・ソムラー+ロラン・ミニョー、ターヴィ・スイサル

モデレーター：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ

Linking the Natural Phenomena and New Media  
Environments

Artists: Aleksander Komarov + Maxim Tyminko,  
Christa Sommerer + Laurent Mignonneau, Taavi Suisalu

Moderator: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka



## 13

日 [90分]  
JP [90 min.]



## 「いま、かんがえていること」

アーティスト：池田 宏、上村洋一、小金沢健人、諏訪 敦、  
吉田真也

モデレーター：天野太郎

## What's on My Mind

Artists: Hiroshi Ikeda, Yoichi Kamimura, Takehito Koganezawa,  
Atsushi Suwa, Shinya Yoshida

Moderator: Taro Amano



## マユンさんとイタカンロ\*\*

出演：マユンキキ、田村かのこ

SIAF YouTubeチャンネルのSIAF2020ディレクターズニュース内（「SIAF2020 インデックス」P.18参照）でプログラム化されたアイヌ語やアイヌ文化を学んでいく「マユンさんとイタカンロ」。イタカンロには、アイヌ語で「話しましょう」の意味があります。講師役にSIAF2020アイヌ文化コーディネーターのマユンキキさんを迎え、田村ディレクターが生徒役としてアイヌ語を学んだほか、ゲストを迎えて、食文化や楽器の紹介、世界を取り巻く先住民の今などを紹介しました。

01・02・05・08「アイヌ語講座編」[各30分]

03「ふむふむアイヌ料理編」ゲスト：今ひろあき、今まき [30分]

04「ムックル編」ゲスト：川上夏希 [30分]

06「ゲストトーク編」ゲスト：石原真衣 [30分]

07「ゲストトーク編」ゲスト：ブルック・アンドリュース [60分]

## Itak=an ro with Mayunkiki \*\*

Speakers: Mayunkiki, Kanoko Tamura

This program to learn about the Ainu language and culture was previously featured in the SIAF2020 News from the Directors on the SIAF YouTube channel (see “SIAF2020 Index” P. 24). *Itak=an ro* means “let’s talk” in the Ainu language. With Mayunkiki, SIAF2020 Ainu Culture Coordinator as an instructor, Kanoko Tamura learns the Ainu language as a student. They also welcome guests to introduce Ainu food culture and musical instrument, and to share the “here and now” of indigenous people around the world today.

Vol. 01, 02, 05, 08 “Ainu language lesson” [30 min. each]

03 “Ainu Cuisine” Guests: Hiroaki Kon, Maki Kon [30 min.]

04 “Mukkur (Ainu musical instrument)” Guest: Natsuki Kawakami [30 min.]

06 “Guest talk” Guest: Mai Ishihara [30 min.]

07 “Guest talk” Guest: Brook Andrew [60 min.]



01・02・05・08



03



04



06



07



サイアフィキベディア  
SIAFIKIPEDIA \* [各60分]

その1 出演：天野太郎、田村かのこ

その2 出演：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシツカ、田村かのこ

SIAF2020ディレクター3名を、履歴書を埋めてゆくような詳細さでじっくり紹介したプログラム。各ディレクターが、幼少時代の思い出からSIAF2020ディレクターとなるまでの経緯、そして芸術祭に対する思いなどをたっぷり語りました。



SIAFIKIPEDIA \* [60 min. each]

Part 1 Speakers: Taro Amano, Kanoko Tamura

Part 2 Speakers: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka, Kanoko Tamura

This program introduced the three SIAF2020 directors in detail, as if they were filling out a resume. Each director talked about their childhood memories, how they became SIAF2020 directors, and their thoughts on SIAF.

はじめての展覧会 \*\* [全4回]

出演：テレビ父さん、ウoppiー、ゆきだるマン

展示「SIAF2020ドキュメント」と「さっぽろウインターチェンジ2021」を札幌市内のゆるキャラが回り、気になる作品や見どころを紹介しました。

My First Exhibition Visit \*\* [Four episodes]

Guests: TV-tosan, Woppy, Yukidaruman

Mascot characters from Sapporo visit the “SIAF2020 Document” Showcase and exhibition “Sapporo Winter Change 2021”, introducing featured artworks and other highlights.



アートってなんやねん \* [全2回 30分+90分]

出演：天野太郎 | モデレーター：山岸奈津子、漆 崇博

天野ディレクターが、アートに関する素朴な疑問に答える講座形式のトークプログラム。さまざまな作品を例に挙げながら、美術史の流れを紹介。視聴者からの質問にも回答しました。

So What is Art? \* [Two episodes, 30 min. + 90 min.]

Speaker: Taro Amano / Moderators: Natsuko Yamagishi, Takahiro Urushi

In this lecture-style talk program, Amano answered simple questions about art. Citing various works as examples, he introduced the basic flow of art history and answered questions from the audience.



## アートメディエーションコーナー\* [全4回]

ゲスト：箕輪直人 | モデレーター：山岸奈津子

SIAF2020アートメディエーションプログラム(「SIAF2020インデックス」P.238参照)で制作したアクティビティをケーブルテレビJ:COM札幌の番組で取り上げていただきました。番組では、子ども達にプログラムを実際に体験してもらった様子や完成した成果などが放映されました。SIAF TVでは、J:COM札幌の番組とともに実際のプログラムを紹介しました。



## Art Mediation \* [Four episodes]

Guest: Naoto Minowa / Moderator: Natsuko Yamagishi

The activities developed within the SIAF2020 Art Mediation Program (See "SIAF2020 Index" P. 238) were featured in one of the programs of cable TV J:COM Sapporo. In the J:COM Sapporo program, children who had experienced the Art Mediation Program shared their impressions. SIAF TV presented the actual Art Mediation Program along with the J:COM Sapporo content.

## SIAF2020会場紹介\* [全3回 各30分]

[札幌芸術の森] 出演：佐藤康平 | モデレーター：細川麻沙美  
[札幌市資料館(旧札幌控訴院)] モデレーター：漆 崇博  
[モエレ沼公園] 出演：宮井和美 | モデレーター：細川麻沙美

SIAF2020の主要会場(札幌芸術の森、札幌市資料館、モエレ沼公園)で配信当日に開催していた取り組みやプログラムなどを、オンライン中継を軸にしながら、過去の動画も交えて紹介しました。



## SIAF2020 Venues \* [Three episodes, 30 min. each]

[Sapporo Art Park] Speaker: Kohei Sato / Moderator: Asami Hosokawa  
[Shiryokan (Former Sapporo Court of Appeals)] Moderator: Takahiro Urushi  
[Moerenuma Park] Speaker: Kazumi Miyai / Moderator: Asami Hosokawa

This program was broadcast from the main venues of SIAF2020 - Sapporo Art Park, Shiryokan (Sapporo Former Court of Appeals), and Moerenuma Park - to introduce each institution and the projects/programs which were being held there on the day of broadcast. While mainly live-streaming, this program also incorporated some past videos to show the exhibitions/works presented there during previous SIAFs.



## SIAFクイズ\* [全5回]

企画：SIAF部

SIAF2020でアートコーディネーターとして活躍することを目指して活動してきたSIAF部による企画で、番組と番組をつなぐショートプログラムとして配信しました。札幌・北海道に関する豆知識から、過去のSIAFに関することまでクイズを5問出題し、楽しく盛り上げました。



## SIAF Quiz\* [Five episodes]

Planning: SIAF-bu

This short-form content broadcast between other programs was organized by the SIAF-bu, a group aiming to become art coordinators who had been actively involved in SIAF. The SIAF-bu members prepared five quizzes, from trivia about Sapporo and Hokkaido to fun facts about previous SIAF editions, to bring short bursts of vibrancy and excitement.

## あなたの知らないSIAF事務局\* [全5回]

企画・モデレーター：SIAF部

こちらもSIAF部企画のプログラム。札幌国際芸術祭実行委員会事務局にはどんな人がいるのでしょうか。普段は表に出ることのない札幌市役所職員13名にクローズアップし、担当業務の内容やSIAF2020特別編の見どころなどをインタビュー形式で紹介しました。



## SIAF Production Team - Behind the Scenes\* [Five episodes]

Planning, Moderator: SIAF-bu

This was another program organized by SIAF-bu to give a sneak peek at the SIAF Secretariat team. The SIAF-bu members interviewed thirteen staff members of Sapporo City Hall who are usually hidden from the public eye, asking them about their work activities and the highlights of the SIAF2020 Plans and Ideas.

## 無編集スタッフインタビュー\* [全2回]

札幌国際芸術祭実行委員会事務局に関わるスタッフ9名をインタビュー形式で紹介するプログラム。それぞれの専門や、お勧めのプログラムなどを紹介しました。

## Unedited Staff Interviews\* [Two episodes]

This program introduced nine staff members of the SIAF Secretariat, interviewing them about their expertise and their recommendations for the SIAF programs.



## SIAFラウンジオンライン\* [60分]

出演：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ | モデレーター：田村かのこ、漆 崇博

2020年10月にスタートしたオンラインサロン「SIAFラウンジオンライン」。この第5回をSIAF TV内で配信しました。ジェドシェツカディレクターをゲストに迎え、配信終了後には、参加者との懇親会も実施しました。



## SIAF Lounge Online \* [60 min.]

Speaker: Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka / Moderators: Kanoko Tamura, Takahiro Urushi

The online salon "SIAF Lounge Online" was originally launched in October 2020. This, the fifth episode, was broadcast live on SIAF TV. Director Kubicka-Dzieduszycka was invited as a guest, followed by an online get-together with registered viewers.

## ディレクターの食卓\*\* [30分]

出演：天野太郎、アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ、田村かのこ

料理が得意なディレクター3名による料理対決プログラム。事前に渡された料理名と素材だけを手掛かりに作った「料理」をそれぞれ披露。横浜、ポーランド、東京を繋ぎ、オンライン上で一緒に食卓を囲みました。



## Directors' Table \*\* [30 min.]

Speakers: Taro Amano, Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka, Kanoko Tamura

This was a cooking competition program featuring three directors who love cooking. Each of them prepares, cooks and presents a dish, having being given only the name of the dish and a list of ingredients. Connecting Yokohama, Poland, and Tokyo, the three enjoy a dinner together online.

## SIAFインデックスって？\*\* [60分]

ゲスト：竹見洋一郎、廣瀬 歩、佐藤恵美、工藤“ワビ”良平、白井宏昭

モデレーター：細川麻沙美

幻となった札幌国際芸術祭2020の記録集「SIAF2020インデックス」の編集チームとデザインチームが、入稿直前の忙しい最中に、制作の苦労と「SIAF2020インデックス」の見どころを紹介しました。配信中に打ち合わせのようなやりとりも発生し、リアルな制作の様子が伝わってきました。



## What is SIAF Index? \*\* [60 min.]

Guests: Yoichiro Takemi, Ayumu Hirose, Emi Sato, Ryohei "Wabi" Kudo, Hiroaki Shirai

Moderator: Asami Hosokawa

The "SIAF2020 Index" Editorial and Design teams meet online to discuss the challenging production process and highlights of the document book. The program closely resembles an actual meeting during the hectic period immediately before the book was finalized for printing.

## 対決! Senster vs. むかわ竜\*\* [60分]

スピーカー：櫻井和彦（むかわ町穂別博物館）、中村聖司、アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ

司会・通訳：田村かのこ

SIAF2020の目玉となったであろう全長5mのセンスターと8mのむかわ竜。いずれも一度はその本来の姿を失いながらも、現代の技術をもって復元されています。SIAFならではの競演を期待されたこの2作品に焦点を当て、専門性の異なる3名のゲストが共通点や類似性を見出していました。



## Senster vs. Mukawa Dinosaur \*\* [60 min.]

Speakers: Kazuhiko Sakurai, Seiji Nakamura, Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka

Moderator/Translator: Kanoko Tamura

The five-meter long *Senster* and eight-meter long *Mukawa Dinosaur* would have been the most eye-catching attractions of SIAF2020. The original versions of both were lost but have recently been restored with modern technology. Focusing on these two works which were expected to co-star at SIAF2020, three guests with different areas of expertise discover commonalities and similarities between them.

## クロージングトーク\*\* [90分]

出演：天野太郎、アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ、田村かのこ、飯田志保子、木ノ下智恵子、久保田晃弘、吉崎元章、吉本光宏

モデレーター：細川麻沙美

通訳：岩崎修子、田中 恵（株式会社イー・シー・プロ）

SIAF TVの最後を飾ったライブ配信プログラム「クロージングトーク」には、ディレクター3名とSIAFを支えるアドバイザー組織である札幌国際芸術祭コミッティー5名が出演しました。開催中止となったSIAF2020からSIAF2020特別編までを振り返るとともに、次回SIAF開催に向けての展望を話し合いました。



## Closing Talk \*\* [90 min.]

Speakers: Taro Amano, Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka, Kanoko Tamura, Shihoko Iida, Chieko Kinoshita, Akihiro Kubota, Motoaki Yoshizaki, Mitsuhiro Yoshimoto

Moderator: Asami Hosokawa

Translators: Nobuko Iwasaki, Megumi Tanaka (EC PRO)

Three directors and five members of the SIAF Committee, the advisory group supporting SIAF, appear together for this closing talk, which concluded the live-streaming of SIAF TV. While reflecting on the journey from SIAF2020 and its cancellation to SIAF2020 Plans and Ideas, they also discuss future prospects for the next SIAF.

# SIAF2020

## DOCUMENT トキユメント

展示「SIAF2020ドキュメント」では、札幌文化芸術交流センター SCARTS を会場に、中止となってしまった札幌国際芸術祭2020と、中止決定後に展開された特別編を、展示で網羅的に紹介しました。「中止」という状況のもと、具体的な作品展示を含まずに企画の全容を紹介する内容を目指し、特別編のために準備された動画やテキストなどのコンテンツを再構成しました。基本的には全てのアーティストを対等に扱うことを目指しつつも、作品と鑑賞者をつなぐアートメディエーションの観点から、すでに来札・リサーチを終えていた3組のアーティストについては、作品制作の背景や準備の様子などを大きく紹介しました。なお、会期は「さっぽろ雪まつり」\*と同時期開催を想定して設定しました。

\*2021年開催のさっぽろ雪まつりは、2月4日～11日の開催を予定していたが、オンライン開催となった（2月4日～28日）。

開催期間：2021年2月5日（金）～2月14日（日）

会場：札幌文化芸術交流センター SCARTS 1階 [SCARTS モールA・B、SCARTS コート]

来場者数：2,560人

The "SIAF2020 Document" Showcase event was held at Sapporo Cultural Arts Community Center SCARTS and comprehensively introduced not only the original SIAF2020, which was cancelled, but also the programs that were subsequently developed after this decision was made. Because the festival had been cancelled, the content was designed to introduce the entire project while deliberately avoiding exhibiting specific artworks. It was carried out by reconstructing the contents in the form of documentation, such as videos and texts, which were prepared for the SIAF2020 Plans and Ideas.

With the intention of treating all artists equally, we incorporated various ideas and elements of art mediation to connect the works and the viewers. For the three groups of artists who had already come to Sapporo and completed their research, we also presented detailed background information on their works and their preparation.

The exhibition period was set to run concurrently with the Sapporo Snow Festival, which was originally scheduled from February 4 to 11, but moved online and held from February 4 to 28.

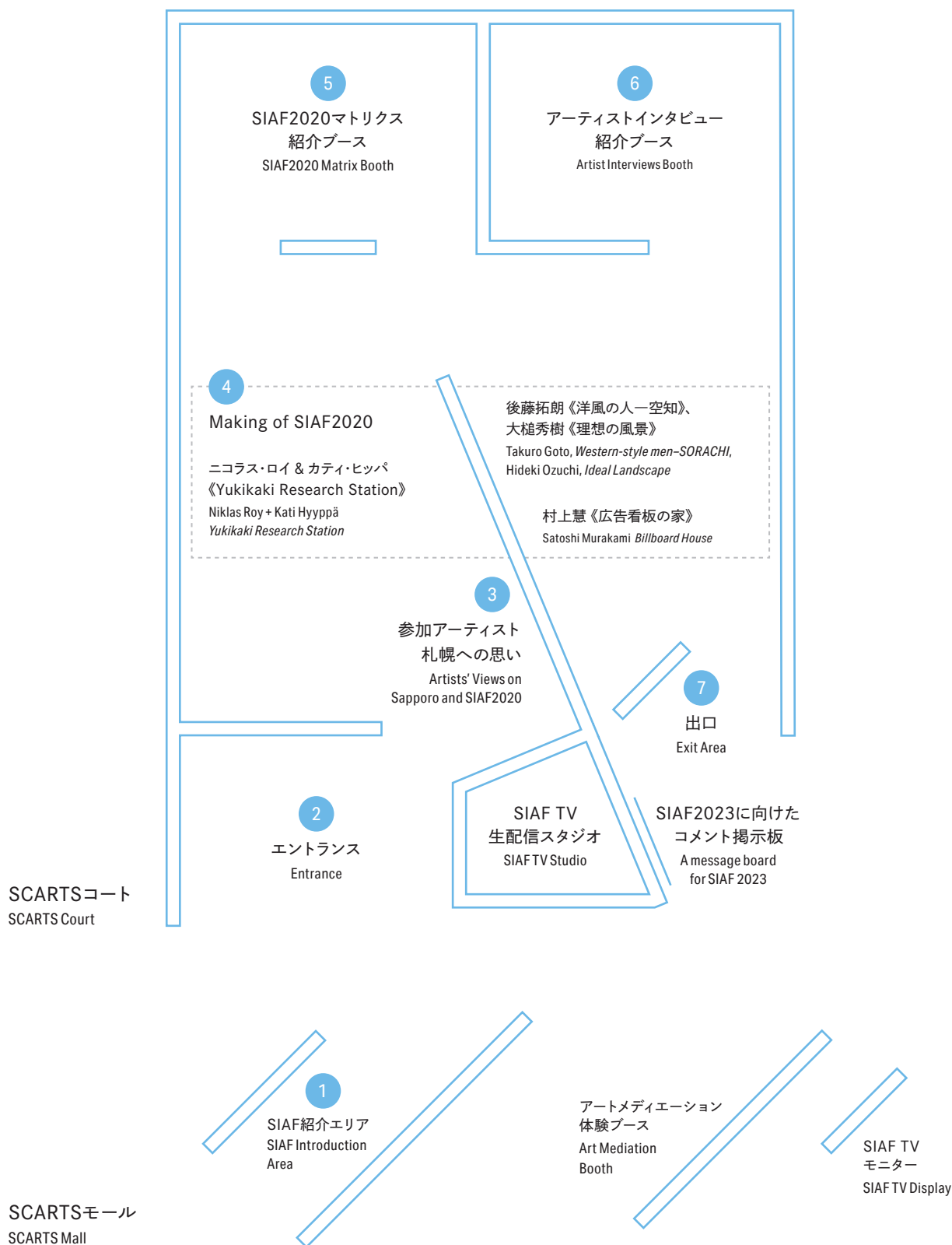
Dates: Friday, February 5–Sunday, February 14, 2021

Venue: Sapporo Cultural Arts Community Center SCARTS (SCARTS Mall A/B, SCARTS Court)

Attendance: 2,560

## 会場マップ

### Floor Plan





## SCARTSモールA・B

### SCARTS Mall A and B

#### 1 SIAF紹介エリア

終日多くの人が行き交う会場特性に合わせて、誰でも気軽にSIAFを知ることができるコーナーとして設置しました。SIAFの基本情報を軸に、2020の目玉作品となる予定だった《Re:Senster》と《むかわ竜(むかわ町穂別産)》をはじめ、全会場と参加アーティストを紹介する壁面展示のほか、アートメディエーションプログラムが体験できる家族向けブースを開設しました。

#### Introduction Area

As well as general information about SIAF, there was a wall display introducing all the venues and participating artists, including *Re:Senster* and *Mukawa Dinosaur (from Hobetsu, Mukawa Town)*, which were to be the centrepieces of SIAF2020. In addition to this wall display, a booth was installed where visitors could experience the Art Mediation Program for families.



## SCARTSコート

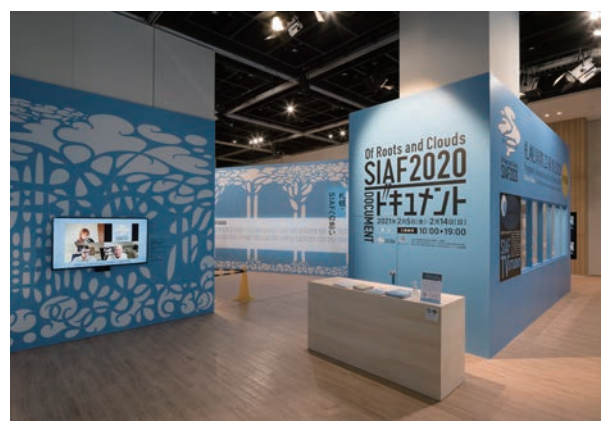
### SCARTS Court

#### 2 エントランス

記録集「SIAF2020インデックス」に掲載されている中止までのタイムラインを抜粋して壁面に展開。合わせて、ディレクターチームによる中止報告に関するYouTube動画もループ再生しました。

#### Entrance

An excerpt of the timeline leading to the cancellation of SIAF2020, taken from the “SIAF2020 Index”, was installed on the wall. The YouTube video of the Team of Directors announcing the cancellation was also looped along with the timeline.



## メイン展示 Main Showcase

### 3 札幌への思い

アーティストインタビューから札幌やSIAF2020に関するコメントを抜粋し、大壁面に掲出しました。

#### Artists' Views on Sapporo and SIAF2020

Comments about Sapporo and SIAF2020 were selected from artist interviews and displayed across a large wall.



### 4 Making of SIAF2020

2019年度に札幌に滞在したアーティストの研究や実験の様子とその資料を、記録写真とともに紹介しました。

- ・ ニコラス・ロイ+カティ・ヒッパ  
《Yukikaki Research Station》  
記録写真・テキストに合わせて実物の作品を資料展示
- ・ 後藤拓朗《洋風の人一空知》、大槌秀樹《理想の風景》  
記録写真
- ・ 村上慧《広告看板の家》  
記録写真・テキストに合わせて実験に使用した屋外用木製テントを復元展示、実験の記録映像をモニター再生



#### Making of SIAF2020

The research and experiments of the artists who stayed in Sapporo in FY2019 were presented along with their materials and documentary photographs.

##### Niklas Roy + Kati Hyypä, Yukikaki Research Station

The actual work produced by the artists were showcased along with supporting text and documentary photos.

##### Takuro Goto, Western-style men-SORACHI,

##### Hideki Ozuchi, Ideal Landscape

Documentary photos

##### Satoshi Murakami, Billboard House

The wooden tent used by the artist for outdoor experiments was restored and displayed along with the documentary photos, text, and experiment video.



## その他の展示 Other Showcase

### 5 SIAF2020マトリクス紹介ブース

SIAF2020の作品をオンラインならではの見せ方で体験するSIAF2020マトリクス。WEBサイトで公開していましたが、スマートフォンからはアクセスできないことも考慮し、会場に2台の55インチディスプレイを設置。大画面でマトリクスを体験できるブースとしました。

#### SIAF2020 Matrix Booth

The SIAF2020 Matrix was a website offering a unique online experience of the speculative SIAF2020 exhibition. As the website was not accessible from smartphones, a special booth was constructed with two 55-inch displays on which visitors could immersively experience the Matrix.



### 6 アーティストインタビュー紹介ブース

2020年12月19日から2021年1月22日までの期間YouTubeで連日公開した全44本のインタビュー動画(総計約11時間)をループ再生で上映。プロジェクターで大きく投影しました。

#### Artist Interviews Booth

The video series of 44 artist interviews (11 hours total duration), released daily from December 19, 2020–January 22, 2021, was looped and displayed on a large projection screen.

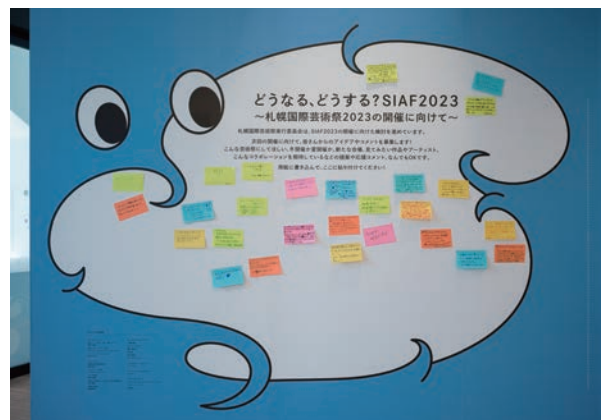


### 7 出口

アートメディエーションプログラムの紹介展示を行いました。展示ではイベント期間に実施したプログラムとSIAF2020で展開しようとしていた全容のイメージ図を掲出したほか、最後の壁面では次回SIAF2023に向けての要望やアイデアなどを来場者から募る参加型の壁面を設置しました。自由に意見のメモを貼る形式で、最終的には、43枚の意見が集まりました。

#### Exit Area

The SIAF2020 Art Mediation Program was introduced in this area. There was a display of the programs held during the pre-event period along with illustrations showing the full scope of plans for SIAF2020. We also collected many comments, ideas and suggestions for the next SIAF from visitors, which they wrote on post-it notes and stuck on a specially designated area of wall.



## おわりに

記録集「SIAF2020インデックス」の発行から約半年を経て、この度、記録集に掲載できていなかったSIAF2020特別編の取り組みを、この「SIAF2020インデックス+」で網羅し、詳細なアーカイブとして発信できることとなりました。

ここに掲載した「SIAF TV」と「SIAF2020ドキュメント」は、SIAF2020特別編の取り組みの中でも特に、参加アーティストや企画チームの思いや生の声を“伝え”、SIAFを楽しみにしてくださっていた方々と“共有する”ことを目指したものでした。これらの取り組みはSIAF2020の中止を受けて実施したのですが、その考え方やノウハウが、2021年度から新たにスタートしたプログラム「SIAF ふむふむシリーズ<sup>\*</sup>」にも繋がっています。

札幌国際芸術祭実行委員会では、現在、2023年度に開催を予定している次回芸術祭の検討を進めています。SIAF2020の中止を経てさらに進化した札幌国際芸術祭をどうぞ楽しみにお待ちください。

最後になりましたが、SIAF2020に関する全てのプログラムを支えていただいた参加アーティスト、企画チーム、そして多くの関係者の皆さまに、いま一度、心より感謝申し上げます。

2021年9月  
札幌国際芸術祭実行委員会事務局 一同

<sup>\*</sup>札幌国際芸術祭と札幌市内の美術館・文化施設がタッグを組み、“知る”“体験する”“共有する”の3つのステップで展覧会を楽しむプログラム。

## Afterword

Half a year on from publication of the “SIAF2020 Index”, we are pleased to share with you the “SIAF2020 Index+”, a detailed archive of SIAF2020 initiatives which could not be included in the Index.

Compiled here are “SIAF TV” and “SIAF2020 Document”, two projects of SIAF2020 Plans and Ideas, which were especially designed to convey the thoughts and voices of the participating artists and curatorial team, and to share them with those who were looking forward to SIAF2020. These projects were implemented in response to the cancellation of SIAF2020, and the ideas and know-how gained from them have led to the creation of “SIAF Fumu Fumu Series (SIAF Art Mediation Research)<sup>\*\*</sup>”, a new program launched in 2021.

The Sapporo International Art Festival Executive Committee is now working on the next edition, scheduled for 2023. We hope you look forward to the next Sapporo International Art Festival, as it continues to evolve since the cancellation of SIAF2020. Last but not least, we would like to express our sincere gratitude once again to the participating artists, the curatorial team, and all those who have supported the programs within SIAF2020. A very big thank you to you all.

September 2021  
Sapporo International Art Festival Executive Committee

<sup>\*</sup> SIAF has collaborated with various museums and cultural facilities in Sapporo to design and create “The SIAF Fumu Fumu Series”, a group of projects which introduces a 3-step system to help visitors maximise their enjoyment of exhibitions: “know”, “experience”, and “share”.





札幌国際芸術祭記録集「SIAF2020インデックス+」<sup>プラス</sup>

監修	札幌国際芸術祭実行委員会
編集	札幌国際芸術祭実行委員会事務局
英語校正	ポール・ヴィンセント・ファレル
デザイン	白井宏昭

Sapporo International Art Festival "SIAF2020 INDEX+"

Supervised by	Sapporo International Art Festival Executive Committee
Edited by	Sapporo International Art Festival Executive Committee Secretariat
English Proofreading by	Paul Vincent Farrell
Designed by	Hiroaki Shirai



令和3年度  
文化資源活用推進事業